



地域ぐるみで子どもを育みましょう 「育もう 地域の愛で 子どもの未来」

市では、人間力の高い心豊かでたくましい宮っ子を育む取り組みを進めています。学校教育や家庭でのしつけだけでは子どもたちを健やかに育むことはできないため、地域社会の中での、他者との多様な関わりや体験が必要不可欠になります。

皆さんのご協力・ご参加をお願いします。

魅力ある学校づくり地域協議会で「ナナメの関係」をつくりましょう

「魅力ある学校づくり地域協議会」は、学校やPTA、自治会などの地域の団体、企業などが一体となって地域の子どもの心豊かでたくましく育むために、共に考え、協力して行動する組織です。

市内全ての市立小・中学校区ごとに設置しており、学校を拠点に、地域の特性を生かした「学校教育の充実」と「家庭・地域の教育力向上」を図りながら、地域の大人が地域の子どもの育てる、地域に根ざした活動に取り組んでいます。具体的には、除草・花壇



放課後の時間を楽しく 有意義にしてあげたい

五代宮っ子ステーション
コーディネーター

小笠原智恵子さん

放課後に子どもたちが一人でも多く楽しんでほしいと思いつきながら、サッカー教室や将棋教室、ペーゴマなどいろいろな企画をしています。参加している子どもたちからは、「友達と一緒に過ごせる放課後の時間がとても楽しくなった」「卒業しても参加したい」と好評です。保護者からも、「貴重な体験をさせてもらって、子どもがうらやましい」とうれい声をいただいています。私たちも、子どもたちが目を輝かせて生き生きと活動



▲アフリカンダンスでは、大きな声を出して思い切りダンスするので、大人も子どもと一緒に楽しんでいます。

している様子に元気をもらい、やりがいを感じます。これからも、子どもも大人もみんな楽しく活動し、地域の絆を築いていきたいと思っています。



体験は子どもたちの財産です 地域の子どもたちのために いっしょに活動しませんか

田原小学校魅力ある学校
づくり地域協議会
地域コーディネーター

中里雅代さん

地域の子どもたちに貴重な体験をたくさんしてもらいたいと思いつき、飼育教室や農作業体験・盲導犬体験などさまざまな活動を取り入れられるよう、協力してもらえらるボランティアをコーディネートしています。また、子どもたちが学校生活を安全で楽しく過ごせるよう、水泳の監視など授業の補助や、花壇作りなどのお手伝いをしています。子どもたちがさまざまな体験を通して健やかに育つためには、地域の人の協力

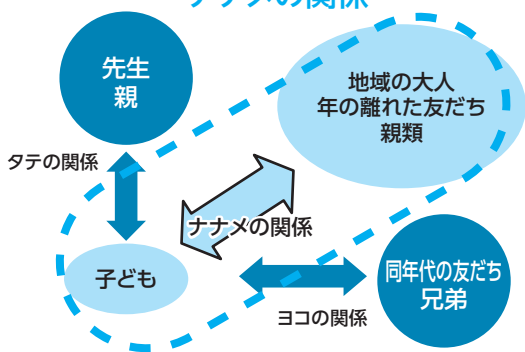


▲元気な学校生活を送れるよう、昇降口に飾る元気で明るいデコレーションを作っています。

が必要で、子どもたちに掃除の仕方を教えたり、読み聞かせをしたり、できる時にできることから、気軽に活動してみませんか。子どもたちからパワーをもらって、私たち大人も元気になるですよ。

※「ナナメの関係」とは、先生と生徒、親と子といった「タテの関係」や、同年代の友だち、兄弟などの「ヨコの関係」ではない、地域の大人や年の離れた友だち、親類などとの緩やかな人間関係のこと。

ナナメの関係



子どもの家・留守家庭児童会

- 昼間、保護者が家にいない家庭のおおむね小学3年生までが対象
- おやつや遊び・休憩など生活の時間として過ごす
- 専任の指導員が対応

宮っ子ステーション

放課後子ども教室

- 小学生全学年の希望する児童が対象
- 工作や料理教室など体験活動や異年齢交流活動を行う
- コーディネーターを中心に地域の人の協力で運営

身についています。

心豊かで健全に育つとともに、家庭生活や社会生活において必要な基本的習慣を身に付けています。

く安全に過ごしています。そして、集団生活の中で、心豊かで健全に育つとともに、家庭生活や社会生活において必要な基本的習慣を身に付けています。

【子どもの家・留守家庭児童会】 昼間、保護者が家にいない家庭のおおむね小学3年生までの子どもが、家庭的な雰囲気の中で子育ての知識を持つ専任の指導員の下、放課後の時間を楽しく安全に過ごしています。

【魅力ある学校づくり地域協議会】 花壇作り、図書整理・修理、読み聞かせ、各授業での補助、登下校時の安全支援などを支援していただけるボランティアを募集しています。ご協力していただける人は、各小中学校や教育委員会が募集しているボランティア登録制度（街の先生）に登録するか、各「魅力ある学校づくり地域協議会」が発行する

【放課後子ども教室】 お菓作りや手話、絵画、農業体験など、趣味や仕事で得た技能・知識を生かして子どもたちの活動にアドバイスいただけるボランティアや、特別な技能・知識がなくても、子どもたちの活動を安全に見守ったり、声掛けをしていただけるボランティアを募集しています。ご協力していただける人は、生涯学習課へお問い合わせください。

【放課後子ども教室】 放課後に希望するすべての児童が、地域の大人に見守られ、教えてもらいながら、体験活動や学習活動など、さまざまな体験を通して学び、楽しく活動しています。

子どもたちは、放課後の時間に、学校では教えられないさまざまな体験から多くのことを学ぶとともに、子どもと地域の絆が作られることにより、「ナナメの関係」の中で、コミュニケーション能力などの生きる力を身に付けています。

作りなど学校環境作りへの支援、校外学習の引率など安全確保への支援、教科指導補助など教育活動への支援を通して、学校を核に地域ぐるみでの教育活動を進めています。

子どもたちは、学校と地域住民、保護者が一体となった「ナナメの関係」の中で、社会性を育み、世の中の仕組みを学んでいます。

宮っ子ステーションで「ナナメの関係」をつくりましょう

「宮っ子ステーション」

現在、市内47小学校区で実施していますが、今後、全ての小学校区で実施する予定です。実施している小

は、学校やPTA、自治会などの地域の団体などで構成する運営組織が、放課後の子どもを健全に育むために、体験や交流の場である「放課後子ども教室」と留守家庭児童の生活の場である「子どもの家・留守家庭児童会」の2つの事業を一体的に運営する、放課後の安全安心な子どもの居場所です。

【放課後子ども教室】 放課後に希望するすべての児童が、地域の大人に見守られ、教えてもらいながら、体験活動や学習活動など、さまざまな体験を通して学び、楽しく活動しています。

子どもたちは、放課後の時間に、学校では教えられないさまざまな体験から多くのことを学ぶとともに、子どもと地域の絆が作られることにより、「ナナメの関係」の中で、コミュニケーション能力などの生きる力を身に付けています。

「育もう 地域の愛で 子どもの未来」 大人が子どもの手本となり、みんなで人間力を高めよう

地域コミュニティが希薄化した現在、家庭・地域・学校・企業・行政の各主体がそれぞれの役割りと責任を自覚し、相互の連携・協力を大切にして、社会総ぐるみで人づくりに取り組むことが重要です。そして、人づくりを進めていくためには、大人一人ひとりが子どもの育成について役割りと責任を自覚すると共に、子どもたちの手本となることが大切です。

そこで、社会全体が同じ目標や同じ気持ちで、心をつなげて取り組めるよう、市民の皆さんからの公募と投票により、「育もう 地域の愛で 子どもの未来」と合言葉を策定しました。

この合言葉をもとに、今後より一層、大人一人ひとりが意識を高め、子どもたちを心豊かでたくましく育めるよう、社会総ぐるみで協力して取り組んでいきましょう。

☎教育企画課 ☎(632)2706

◎この特集についての問い合わせは、生涯学習課 ☎(632)2676へ。